

春のあんしんネットキャンペーンを開催

～ 春のあんしんネット・新学期一斉行動の取組 ～



春のあんしんネットキャンペーン会場



ネット利用の周知啓発



リーフとティッシュ配布

総務省北陸総合通信局（局長 伊丹 俊八）は、「春のあんしんネット・新学期一斉行動」における取組の一環として、平成26年4月19日（土）、イオンモールかほく（石川県かほく市）において、いしかわ青少年安心ネット環境推進連絡会（座長 村井 万寿夫 金沢星稜大学人間科学部教授）、いしかわ青少年安心ネットづくり実行委員会（委員長 池崎 正典 北陸携帯電話販売店協会会長）、北陸情報通信協議会（会長 永原 功 北陸経済連合会会長）及び安心ネットづくり促進協議会（会長 高橋 正夫 全国高等学校PTA連合会顧問）との共催による「春のあんしんネットキャンペーン」を開催し、来場者へ周知啓発活動を実施しました。

会場では、北陸総合通信局のほか、石川県警察本部、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)、北陸携帯電話販売店協会、安心ネットづくり促進協議会、(株)ディー・エヌ・エーから23名が参加し、子どもたちが安心してインターネットを利用するための保護者向けのリーフレット及びノベルティの配付、スマートフォン・タブレットの展示及び説明、子どもたちによるアプリケーション体験、プロモーションビデオの上映等が行われ、特に子どもたちがゲーム感覚でリテラシー向上を図ることができるアプリ体験に人気がありました。

北陸総合通信局では、引き続き、関係団体・電気通信事業者等と連携し、5月24日は金沢市、6月9日は福井市において「青少年安心・安全ネットづくりセミナー」を開催するとともに、「e-ネットキャラバン」による啓発活動として、講師を無料で派遣する「e-ネット安心講座」を集中的に開催し、青少年及び保護者等に対する啓発活動を展開しています。



保護者への呼びかけ



リーフとティッシュ配布



ネットあんぜん検定の体験



ゲーム感覚でリテラシー向上



保護者も一緒に勉強中

お問い合わせ先：情報通信部電気通信事業課 076-233-4422